



平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年6月7日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東・札
 コード番号 9678 URL http://www.kanamoto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 寛中
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 卯辰 伸人 TEL 011(209)1600
 四半期報告書提出予定日 平成25年6月13日 配当支払開始予定日 平成25年7月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績（平成24年11月1日～平成25年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	54,733	36.8	6,751	89.9	6,714	103.6	3,716	109.2
24年10月期第2四半期	40,012	13.3	3,554	106.1	3,297	134.1	1,776	—

(注) 包括利益 25年10月期第2四半期 5,212百万円 (159.7%) 24年10月期第2四半期 2,007百万円 (538.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	113.20	—
24年10月期第2四半期	54.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第2四半期	151,668	46,376	29.5
24年10月期	137,343	41,399	29.2

(参考) 自己資本 25年10月期第2四半期 44,720百万円 24年10月期 40,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年10月期	—	10.00	—	—	—
25年10月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想（平成24年11月1日～平成25年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,410	20.1	9,570	48.8	9,230	55.6	4,530	26.7	137.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年10月期2Q	32,872,241株	24年10月期	32,872,241株
② 期末自己株式数	25年10月期2Q	45,207株	24年10月期	39,955株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年10月期2Q	32,830,847株	24年10月期2Q	32,834,561株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

[経営環境(2012(平成24)年11月～2013(平成25)年4月)]

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、金融・経済政策への期待感に起因する円安株高を背景に穏やかな回復基調が見られました。一方、欧州債務問題の継続や中国・米国をはじめとする海外経済の回復の遅れ、円相場の上昇、原油価格の高騰など景気後退リスクへの不安感は払拭できず、依然として景気の先行きは不透明な状況でありました。

[第2四半期の連結業績(2012(平成24)年11月～2013(平成25)年4月)]

当社グループが関連する建設業界におきましては、いわゆる15ヶ月予算が進行しており、被災地域を中心とした震災復旧・復興工事や全国的な防災・減災工事等の公共工事を中心に政府建設投資は増加基調となり、また民間投資も明るい兆しがみられる一方で、建設技能労働者不足や労務費の高騰、入札不調や着工遅延などの懸念材料も抱えた状態でありました。

このような状況の中、当社グループでは、総合的な企業活力の充実を図るべく、グループ企業との連携、アライアンス企業との取引強化を進め、グループ全体でのシナジー効果を発揮できる体制の構築を進めました。また、現行業務プロセスの徹底的な分析・改善・効率化を進め総合的なコスト削減を念頭に、収益強化へ向けた体制構築にも取り組んでまいりました。

これらの結果、2013(平成25)年10月期第2四半期の連結売上高は547億33百万円(前年同期比36.8%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は67億51百万円(同89.9%増)、経常利益は67億14百万円(同103.6%増)、また、四半期純利益は37億16百万円(同109.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<建設関連事業>

当社の主力事業である建設機械レンタル関連事業におきましては、震災被災地域での復旧・復興工事や除染関連工事、沿岸部護岸工事や地盤改良工事、道路関連の維持メンテナンス工事、全国各地での防災・減災工事や首都圏を中心とした大型プロジェクトなど拡大するレンタル需要や各種現場のニーズに的確に対応すべく、積極的に資産の増強や適正な資産配置などグループ全体で対応力の強化に努めました。同事業における地域別売上高の前年同期比は北海道地区14.4%増、東北地区39.7%増、関東地区76.3%増、近畿中部地区59.3%増、九州沖縄地区14.1%増と全地区で大きく伸長いたしました。

なお、前年同期比で大幅な伸長のあった関東地区や近畿中部地区は主にユナイテッド株式会社が連結に加わったことが影響しております。

また、海外向け中古建機販売につきましても、海外からの需要増と急激な円安による値戻しもあり、同9.3%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は514億20百万円(前年同期比39.2%増)、営業利益は65億57百万円(同92.2%増)となりました。

<その他の事業>

北海道で展開する鉄鋼製品販売事業については、震災復興現場向けや道央圏での販売が比較的堅調に推移したことや鋼材相場の値上げ等もあり売上高は前年同期比9.3%増となりました。一方、情報通信関連その他事業ではパソコンレンタル需要や人材派遣ともに計画通り推移し同0.8%増となりました。

以上の結果、その他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は33億13百万円(前年同期比8.0%増)、営業利益は63百万円(同0.8%減)となりました。

[特記すべき事業展開と拠点新設閉鎖の状況]

同一敷地内で取扱品目により区分しておりました首都圏高所営業所、新木場営業所を業務効率化のため、東京中央営業所として統合いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,516億68百万円となり、前連結会計年度末から143億25百万円の増加となりました。これは、主に売上債権の回収等により「現金及び預金」が63億28百万円増加し、「レンタル用資産」は60億31百万円の増加並びに保有株式の時価が上昇したことにより「投資有価証券」が18億74百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、1,052億92百万円と前連結会計年度末から93億49百万円の増加となりました。これは、主に「1年内返済予定の長期借入金」と「長期借入金」が合わせて23億62百万円の増加並びに割賦契約を含む「未払金」及び「長期未払金」が合わせて55億18百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は463億76百万円となり、前連結会計年度末から49億76百万円の増加となりました。これは、主に当第2四半期純利益を37億16百万円計上したこと並びに「その他有価証券評価差額金」が10億10百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

詳細につきましては、平成25年5月31日付で発表いたしました「平成25年10月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,387,264	25,715,419
受取手形及び売掛金	23,560,769	23,684,755
有価証券	350,000	350,000
商品及び製品	521,615	577,957
未成工事支出金	53,187	31,458
原材料及び貯蔵品	213,177	212,813
建設機材	2,578,013	2,935,278
未取還付法人税等	10,676	—
未収消費税等	57,839	3,600
繰延税金資産	616,057	870,174
その他	719,242	723,969
貸倒引当金	△384,382	△297,355
流動資産合計	47,683,461	54,808,071
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	111,689,105	122,423,304
減価償却累計額	△65,644,512	△70,346,849
レンタル用資産(純額)	46,044,593	52,076,455
建物及び構築物	22,253,505	22,269,004
減価償却累計額	△14,565,048	△14,826,423
建物及び構築物(純額)	7,688,457	7,442,580
機械装置及び運搬具	5,367,137	5,402,703
減価償却累計額	△4,771,202	△4,807,122
機械装置及び運搬具(純額)	595,935	595,580
土地	29,548,049	29,522,545
その他	1,579,813	1,623,712
減価償却累計額	△1,301,459	△1,321,492
その他(純額)	278,353	302,219
有形固定資産合計	84,155,389	89,939,382
無形固定資産		
のれん	192,389	231,868
その他	203,849	185,011
無形固定資産合計	396,239	416,879
投資その他の資産		
投資有価証券	3,196,840	5,071,460
繰延税金資産	622,077	228,212
その他	1,947,320	1,820,978
貸倒引当金	△590,261	△548,033
投資損失引当金	△67,985	△67,985
投資その他の資産合計	5,107,991	6,504,632
固定資産合計	89,659,620	96,860,895
資産合計	137,343,082	151,668,966

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,011,309	18,894,548
短期借入金	834,688	669,622
1年内返済予定の長期借入金	12,671,669	12,816,863
リース債務	1,106,553	1,108,988
未払法人税等	2,344,595	2,925,765
賞与引当金	774,430	913,215
災害損失引当金	10,014	3,455
未払金	9,386,566	10,353,212
その他	1,641,311	1,488,677
流動負債合計	46,781,139	49,174,349
固定負債		
長期借入金	25,945,267	28,162,300
リース債務	3,041,801	3,121,083
退職給付引当金	959	4,343
長期未払金	19,707,957	24,260,225
資産除去債務	207,696	195,673
その他	258,310	374,811
固定負債合計	49,161,991	56,118,436
負債合計	95,943,130	105,292,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,696,717	9,696,717
資本剰余金	10,960,761	10,960,761
利益剰余金	19,199,668	22,697,509
自己株式	△27,523	△36,577
株主資本合計	39,829,623	43,318,410
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331,641	1,341,990
為替換算調整勘定	△54,766	60,204
その他の包括利益累計額合計	276,874	1,402,195
少数株主持分	1,293,453	1,655,574
純資産合計	41,399,951	46,376,180
負債純資産合計	137,343,082	151,668,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	40,012,788	54,733,916
売上原価	27,504,985	37,016,305
売上総利益	12,507,803	17,717,610
販売費及び一般管理費	8,953,512	10,966,563
営業利益	3,554,290	6,751,046
営業外収益		
受取利息	4,882	5,306
受取配当金	16,288	16,517
受取保険金	20,839	50,986
受取賃貸料	22,760	28,933
受取報奨金	21,389	34,673
負ののれん償却額	34,916	27,113
為替差益	54,512	169,287
その他	96,384	153,443
営業外収益合計	271,972	486,260
営業外費用		
支払利息	414,932	427,297
手形売却損	25,345	22,499
その他	88,705	73,271
営業外費用合計	528,983	523,068
経常利益	3,297,279	6,714,239
特別利益		
固定資産売却益	17,654	33,569
投資有価証券売却益	138	—
子会社清算益	19,615	—
補助金収入	13,142	22,262
その他	68	59
特別利益合計	50,620	55,891
特別損失		
固定資産除売却損	45,153	24,841
投資有価証券評価損	9	—
その他	90	65
特別損失合計	45,254	24,906
税金等調整前四半期純利益	3,302,645	6,745,223
法人税、住民税及び事業税	1,627,241	2,863,043
法人税等調整額	△128,172	△179,890
法人税等合計	1,499,069	2,683,152
少数株主損益調整前四半期純利益	1,803,575	4,062,070
少数株主利益	27,211	345,555
四半期純利益	1,776,364	3,716,514

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,803,575	4,062,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	190,262	1,010,670
為替換算調整勘定	13,239	139,866
その他の包括利益合計	203,502	1,150,537
四半期包括利益	2,007,078	5,212,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,967,996	4,841,835
少数株主に係る四半期包括利益	39,081	370,772

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,302,645	6,745,223
減価償却費	4,949,418	7,254,328
のれん償却額	89,637	12,798
固定資産除売却損益(△は益)	27,499	△8,727
子会社清算損益(△は益)	△19,615	—
少額レンタル用資産割賦購入額	14,756	5,975
建設機材売却に伴う原価振替額	2,862	5,173
レンタル用資産売却に伴う原価振替額	356,309	618,451
建設機材の取得による支出	△642,111	△486,236
レンタル用資産取得による支出	△781,092	△1,563,082
投資有価証券評価損益(△は益)	9	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△138	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△68,070	△32,670
賞与引当金の増減額(△は減少)	141,033	144,358
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△34,981	3,384
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△205,964	—
受取利息及び受取配当金	△21,170	△21,823
レンタル用資産割賦購入支払利息	103,721	136,027
支払利息	414,932	427,297
為替差損益(△は益)	△8,684	△100,925
売上債権の増減額(△は増加)	503,955	△84,619
たな卸資産の増減額(△は増加)	△177,357	△30,829
仕入債務の増減額(△は減少)	2,038,014	832,124
未払金の増減額(△は減少)	△65,782	163,341
その他	443,726	△1,408
小計	10,363,551	14,018,160
利息及び配当金の受取額	21,191	21,824
利息の支払額	△486,625	△581,298
災害損失の支払額	△70,604	—
法人税等の支払額	△264,829	△2,259,707
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,562,683	11,198,980
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△322,113	△239,744
有形固定資産の売却による収入	103,598	97,065
無形固定資産の取得による支出	△6,000	△17,757
投資有価証券の取得による支出	△40,171	△314,646
投資有価証券の売却による収入	1,599	—
子会社株式の取得による支出	△28,701	—
子会社株式の売却による収入	5,000	—
子会社の清算による収入	7,247	—
貸付金の回収による収入	44,639	307,193
その他	8,881	8,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△226,018	△159,282

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,207,063	△219,286
長期借入れによる収入	7,584,125	8,800,000
長期借入金の返済による支出	△5,483,478	△6,764,235
社債の償還による支出	△11,000	—
割賦債務の返済による支出	△3,956,471	△5,231,286
リース債務の返済による支出	△621,677	△1,043,128
自己株式の取得による支出	△1,583	△9,053
自己株式の売却による収入	297	—
配当金の支払額	△330,699	△328,471
少数株主への配当金の支払額	—	△1,006
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,027,551	△4,796,468
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,823	88,970
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,314,936	6,332,199
現金及び現金同等物の期首残高	20,374,836	19,717,264
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△32,208	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△4,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,657,564	26,045,419

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年11月1日至平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	36,944,706	3,068,081	40,012,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	36,944,706	3,068,081	40,012,788
セグメント利益	3,411,319	63,610	3,474,929

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,411,319
「その他」の区分の利益	63,610
その他の調整額	79,360
四半期連結損益計算書の営業利益	3,554,290

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	51,420,210	3,313,705	54,733,916
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	51,420,210	3,313,705	54,733,916
セグメント利益	6,557,148	63,077	6,620,225

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,557,148
「その他」の区分の利益	63,077
その他の調整額	130,821
四半期連結損益計算書の営業利益	6,751,046

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。